

QUESTORY'S MESSAGE

新しいカテゴリーづくりによるブランディング



業種、業態というカテゴリーに縛られていませんか？

あなたの会社は“何屋さん”ですか？この“何屋さん”とは言い換えれば「カテゴリー」のことです。一般的なカテゴリーは取り扱い商品による“業種”ですね。小売業ならば、時計屋さん、メガネ屋さん、蕎麦屋さん、洋服屋さん……など“業種”のカテゴリーは様々です。でもこの“業種”のカテゴリーの中にはたくさんの店や会社が存在します。

“業種”カテゴリーで分類されている店は、消費者からはたくさんの同業店のひとつとして見られがちです。つまり同質の店の塊として見えるわけです。例えば、時計屋さん時計を販売している店としてしか見られません。ちなみにグーグルで「時計屋さん」を検索すると18,200,000件にヒットします。その中のひとつがあなたの店かもしれません。

“業態”という考え方もあります。“業態”とは簡単に言うと、売り方やサービスの違いによる事業のカテゴリーです。百貨店、総合スーパー、スーパーマーケット、CVS、ディスカウントストア、専門店、100円ショップ、ファストフード店などのことですね。“業種”と“業態”を組み合わせると、時計のディスカウントストアというくりになります。

新しいカテゴリーで同質化競争から抜け出す

ブランディングの基本は「違い」ですが、“業種”や“業態”によるカテゴリーからは、違いを生み出すことはなかなか難しいと言えます。時計屋さんと言う“業種”は世の中にたくさんあります。“業態”としての時計のディスカウントストアも数多く存在します。結果として同質化競争になりがちです。同質化競争は資本力に勝る大手が圧倒的に有利です。

同質化競争から抜け出すという話題になると、ハード面の機能や特徴を語られる方が少なくありません。“地元で売場面積が一番広い”、“商品の品揃えの数量が圧倒的に多い”、“価格の安さではどこにも負けない”……こんな感じの違いです。でも、この違いって絶対有利な違いではありません。何よりもお客様がそこに価値を感じるかどうか疑問です。

同質化競争から抜け出すためには、「新しいカテゴリー」を作ることです。たくさんの競合がひしめく中であなたの会社が光り輝くには、相当の時間とエネルギーとコストがかかります。それよりも、あなたの会社が自ら「新しいカテゴリー」を作り、そこで一番になることの方がブランディングにつながります。

市場性の高低からカテゴリーを判断する

えっ、難しそう？いいえ、「新しいカテゴリー」を作ることはそんなに難しいことはありませんよ。そのひとつは対象者を絞ることです。先の時計屋さんで言いますと、「男性(女性)専門の時計屋さん」、「高齢者専門の時計屋さん」、「アスリート専門の時計屋さん」、「時間を気にする職業の人のための時計屋さん」などが考えられます。

また商品やサービスの違いによっても「新しいカテゴリー」は作れます。「オリジナル時計が作れる時計屋さん」、「懐中時計専門の時計屋さん」、「環境に配慮した時計を揃えた時計屋さん」、「修理が無料の時計屋さん」などが考えられますね。そんなの商売にならないですって？でもそれを望むお客様は必ずいますよ。数は少ないかもしれませんが……。

無理と言う言葉の背景には市場性があるかということが含まれています。でも市場性が高いと言うことは競合も多いと言うことです。そこで勝負をするのもひとつの考えですが、市場性は低くても競合が少ないところで独自の世界を作るのも大事な選択肢です。それに市場性が低いのは現時点でのことであり、今後はどうなるかはわかりませんよ。

新しいカテゴリーの発見のポイントとは？

インターネットで英国の「Babyplanners」という会社が紹介されていました。この会社は時間が無い妊婦さんに特化したサービスを提供しています。例えば、妊婦さんの代わりに買い物や調べものや家事などを代行しています。また、出産で経験するストレスや不安を解消する手助けも行っています。女性の社会進出に伴い需要が増加しているそうです。

漫画をまとめ買いして思い切り楽しみたい人に人気なのが「漫画全巻ドットコム」です。ここは漫画を全巻で販売しているインターネットサイトです。好みのタイトルが途中抜けることなく全部揃い、しかも自分で持って帰らなくていい(全品送料無料サービス)ことなので、あつという間に人気のサイトになりました。

対象者と商品・サービスを変えることによる新しいカテゴリーづくりの事例をご紹介しましたが、新しいカテゴリーを作り出すことが同質化競争から抜け出し、小さくても他にない独自性を持ったブランドになることがおわかりいただけたでしょうか。消費者の生活シーンをていねいにスケッチしてみると新しいカテゴリーがたくさん見つけられますよ。